

このごろそばかすが増えたようで気になる…

雀卵斑(そばかす)は治療できます

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com

雀卵斑(そばかす)



高温と強い日差しが長く続いた今年の夏、やっと過ぎやすくなったと思ったら、なんだか頬のそばかすが増えたみたい…。気になるそばかすの対処法について、立川皮膚科クリニックの伊東秀記院長(日本皮膚学会認定皮膚科専門医)に聞きました。

「そばかすは、鼻から左右の頬を中心にあらわれる小さな茶色の斑点。雀卵斑(じゃくらんぼん)ともいわれ、胸元や首なども含めて紫外線を浴びると目立ってきますが、それ以降はだんだん薄くなるのが特徴でも、

紫外線の浴びすぎやストレス、体調の変化などにより、大人になって悪化することもあります」
「治療できますか？」
「斑点が増えた、色が濃くなったなど、気になるそばかすは、光療法やレーザーで治療することができます。フォトフェイシャル(IPL)という光を当ててそばかすを薄くする光療法は、1回2万7500円。間隔をあけて5回程度行います。もうひとつはレーザーを使う方法で、1回あたり3300円。2週間程度でかさぶたになって落ちます。どちらも自由診療ですが、わりとホピュラーなそばかす治療法です。」

大事なことは、一人で悩まないで皮膚科専門医に相談すること。肌の状態に合った方法を選んでもらいましょう」

院長:伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日: 日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
TEL042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2023年10月27日付 「リビング多摩」に掲載されました